



組織部速報

2023年11月10日
No. 13

2023年度年末手当 第3回交渉(会社の考え方)を行なう!

中央本部は本日第3回交渉を行ない、会社は現時点の考え方を示しました。

- ・ 新型コロナは5類となったが、人々の生活や企業活動が変化し、輸送需要の変化や原油価格高騰の影響もあり、コロナ禍前の状況に戻っていない。
- ・ 上期決算は、経常利益(単体)で△21億円であり厳しい結果となった。
- ・ 期末手当は、貴組合が主張する生活給の要素については否定しないが、半期の業績、直近の動向、社員の頑張りを総合的に見て判断していく。
- ・ 災害対応・臨時作業など、社員の皆さんの尽力に感謝している。
- ・ 以上を踏まえて、現時点では「2020年度年末手当の状況より厳しい」と考えている。

これに対して中央本部は、以下の点について強く指摘しました。

- ・ 会社は、出さない理由を並べただけである。職場の組合員は、老朽化設備や要員不足が改善されない中で、日々の輸送を必死で担っている。
- ・ 「2020年度年末手当より厳しい」という考えは、到底認められない。
- ・ 組合員のこの間の苦労を真摯に受け止め、計画達成に向けた今後の努力に応えるため、再考し英断を下すべきである!

《山場の闘い》第3回交渉～回答指定日

☆本社抗議FAX行動開始!

☆11・13全国統一職場集会に結集しよう!

☆各職場で現場長要請行動を展開しよう!

☆常駐体制・座談会など精力的に展開し、組織一体となって闘おう!

回答指定日にむけて、職場の力を結集させよう!

次回、第4回交渉(回答指定日)は11月16日(木)です。